

平成 30 年 8 月 4 日

お客様各位

株式会社 山喜農園
新潟県魚沼市原 1280-1
TEL. 025-794-2455
FAX. 794-4168
E-mail: info@yamaki-noen.co.jp
HP Address. http://www.yamaki-noen.co.jp

平素よりお引き立て頂き、誠にありがとうございます。

18 年産南半球産百合球根に付きましてご連絡致します。

欠品が相次いでおりますが、案内はまだ終了しておりません。

シバリア 18/20・プレミアムプロント 18/20, 20/22・ジューム: A11 サイズ・ホダダ: A11 サイズの欠品が入ってくる予定です。

(シバリアの欠品については、16/18 サイズの代替えの提案が計画されているとの事。)

本年の欠品傾向は、18/20 以上の大球サイズが欠品方向となっています。

2N の欠品率が低く、1N の欠品率が高くなっています。

日本市場は 17 年の輸入球数よりも、約 100 万球確保球数が少なかったはずですが。

17 年産は 2,246 万球、18 年産は 2,150 万球 (推定確保球数) 内外でした。(H30.4.9 時点 21,203 球※0.H/0.T 球のみ)

弊社のみで確保球数が発注ピーク時より、すでに 42 万球減少しています。

これは、弊社前年取扱球数の 10%を超える欠品となっており、現在の確保数は前年比 17%減となっております。

日本全体の最終入荷数が、2,000 万球以下にはならないと思っております。

他社よりは、欠品率が高い事が想定されます。

※注意※

弊社の場合、他社と比較して大球の取扱比率が高い会社となっているはずだからです。

1 月～3 月期採花用球根は、大きな不足感を生じていないと思います。

懸念される事は 1N 球の不足・大球の不足により、4 月～6 月期には、計画を上回る減少となるようにみえる事です。

本年 18 年の切花販売結果から、むしろこの欠品傾向は歓迎されるものとなっているのかもしれませんが。

そもそも過去三年位は、過剰な不良在庫球が業界にあったとも考えられます。

一方、18 年産オランダ産の球根入荷時期及び、休眠打破時期が早まる事は、想定しかねます。

従って、オランダ産の球根は入荷され次第、全国的に同時定植がなされる事が懸念されます。(6 月上旬以降?)

以上鑑み、昨日お知らせさせて頂きました弊社南半球産百合球根 8 月 3 日付け発行在庫表 (輸出業者在庫も明記してありますので、ご注意下さい。)をご確認頂き、必要でしたら不足分の導入計画を立てて頂きます様、宜しくお願い致します。

想定外の欠品年となり、皆様には大変ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございません。

中国・ベトナム・台湾など、旧正月を重要な販売期とおいている国々も、球根の輸出期が迫ってきた為、少なからず発注作業を開始した国が出てきている様です。(作が悪いという情報が周知された為。)

宜しくお願い致します。

森山 隆